

記入例

様式

中小企業信用保険法第2条第6項の規定による認定申請書

令和 〇年 〇月 〇日

杉並区長 宛

申請者

住所 杉並区阿佐谷南1-15-1

株式会社 杉並商事

氏名 代表取締役 杉並 太郎

私は、信用の収縮（注）の発生に起因して、現在、金融取引の正常化のために資金調達が必要となっており、かつ、下記のとおり売上高等も減少しております。こうした事態の発生により、経営の安定に支障が生じておりますことから、中小企業信用保険法第2条第6項の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 事業開始年月日 〇〇年 〇月 〇日

2 (1) 売上高等

(イ) 最近1か月間の売上高等

減少率 16.6 % (実績)

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

A: 信用の収縮の発生における最近1か月間の売上高等 1,250,000 円

B: Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 1,500,000 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み

減少率 17.6 % (実績見込み)

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100$$

C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等 4,100,000 円

D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 5,000,000 円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

外出を自粛する等で予約がキャンセルとなり、来客数の減少が見込まれるため。

(注) 空欄には、経済産業大臣が生じていると認める「信用の収縮」を入れる。

認定番号 危機 ー 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを確認します。

(注) 本認定書の有効期間 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

杉並区長 田中 良

(留意事項)

- 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、危機関連保証の申込みを行うことが必要です。
- 認定書の有効期間は、認定書に記載された日と中小企業信用保険法第二条第六項の規定に基づき経済産業大臣が指定する期間の終期のいずれか先に到来する日となります。

小数第2位
切捨て